

その他



- ・ 創立75周年記念日行事を開催
- ・ 本学教育学研究科を修了した赤松諒一さんがパリオリンピックの日本代表選手に内定
- ・ 森 秀樹 第11代岐阜大学長・名誉教授が『ボクの歩む道』を出版
- ・ 令和7年4月に大学院「社会システム経営学院」（修士課程）を新たに設置
- ・ パリオリンピックで5位入賞した赤松諒一さん（本学教育学研究科修了）が吉田学長を訪問
- ・ 第2回 岐阜大学ホームカミングデー2024を開催
- ・ 第3回岐阜大学フォト&アートコンテスト表彰式を開催
- ・ ISO14001の認証登録を更新
- ・ 大藪副学長が第75回岐阜新聞大賞を受賞
- ・ 岐阜大学発認定ベンチャー企業、ファイバークレーズ株式会社の製品がParis Fashion Week Fall-Winter 2025に採用
- ・ 赤松諒一選手（本学教育学研究科修了）とスポンサー契約を締結
- ・ 絵画「檸檬の木」寄贈に伴う除幕式を開催

創立75周年記念日行事を開催

【概要】

本学は、令和6年6月1日（土）で創立75周年を迎えたことから、6月5日（水）講堂にて学内外の関係者など延べ約600名が出席のもと創立記念日行事を執り行いました。式典は、管弦楽団の演奏から始まり、吉田学長による学長報告、名誉教授称号授与、産学連携准教授等称号授与、学生表彰、感謝状贈呈を行いました。

吉田学長による学長報告では、本学における研究力の向上、地元企業や行政機関との連携による研究開発と技術移転の進展、地域との交流強化に加え、国際交流の推進についても報告し、今後も地域の中核大学として持続可能な社会実現に向けた研究推進と地域貢献活動の充実を図りながら、地域社会とともに発展していく決意を表明しました。

その後、第56回岐阜大学フォーラムとして、日本のダイバーシティ＆ワークライフバランス（WLB）コンサルタントとして著名な専門家の渥美由喜氏をお招きし、「ダイバーシティ × ユニバーシティ ～University for Diverse Communities～」というテーマのもと、基調講演が行われました。渥美氏は講演を通じて、女性の活躍推進やワークライフバランスの重要性に触れ、企業が持続可能な成長を遂げるためには、多様な人材を受け入れ、活用することが不可欠であることを述べました。また、働き方改革の必要性やその効果についても説明され、参加者は現実的な視点から自身の組織や働き方を見直すきっかけを得ることができました。

それを受けて、岐阜県労働局職業安定部の桐野考造氏、本学保健管理センター長の山本教授、工学部の小林教授、地域科学部生の加藤さん、教育学部生の牧野さん、伊藤さん、石原さんにご登壇いただき、上記テーマについて自身の経験等を踏まえたリレートーク＆フリーディスカッションが行われました。

本記念行事を通じて、岐阜大学のこれまでの歩みを振り返り、未来への新たな一歩を踏み出すことができました。本学は今後も地域との連携強化、国際交流の推進、多様な人材の活用といった取り組みをさらに深め、持続可能な社会の実現に向けて邁進してまいります。そして、地域社会と共に発展し続ける地域の中核大学として、学生、教職員、そして地域の皆様と共にさらなる飛躍を目指していきます。



学長報告の様子



学生表彰の様子

創立75周年記念日行事を開催



渥美氏による講演の様子



リレートーク&ディスカッションの様子

【メディア掲載】

掲載日	新聞社名	内容
2024/6/6	中日	岐阜大75周年記念で講演や発表 多様な人材で業績↑ ～吉田和弘 学長～

本学教育学研究科を修了した赤松諒一さんが パリオリンピックの日本代表選手に内定

【概要】

本学大学院教育学研究科を2020年に修了した（現SEIBU PRINCE所属、本学医学系研究科研究生）赤松諒一さんが、2024年7月26日（金）から8月11日（日）に開催される「パリ2024オリンピック競技大会」の男子走高跳日本代表選手に内定しました。

7月9日（火）に、赤松さんと専任コーチである本学教育学部保健体育講座の林陵平准教授が学長室を訪問し、吉田学長へオリンピック出場にかける意気込みを語りました。

赤松さんは「パリオリンピックでの入賞を目指してここまで林准教授と一緒に練習を積み重ね、また多くの方々に支えられてきましたので、まずは大会に出場できることをうれしく思います。予選通過、そして上位入賞を狙って、大会当日は練習の成果を発揮してベストパフォーマンスが出せるようにがんばります」と意気込みを語りました。林准教授は「赤松選手と出会って8年が経ちましたが、ついにオリンピック出場までたどり着くことができました。オリンピックでの入賞という夢を叶えるために、当日のコンディションや助走・跳躍の様子から選手が最大のパフォーマンスを発揮できるよう全力でサポートしていきます」と語りました。

吉田学長は「オリンピックの代表選手に内定されたこと誠におめでとうございます。岐阜大学からオリンピックの代表選手が輩出されたことをとても誇りに思います。赤松さんと林先生がこれまで積み重ねてきた努力や成果を助走の一步一步に込めて、世界の舞台での跳躍を楽しんでください」と激励しました。

また、懇談後には、岐阜大学基金学長特別表彰の贈呈式を実施しました。本制度は、岐阜大学基金を活用して昨年度新たに設けた表彰制度で、本学の名誉を著しく高めたと認められる事由について学長が表彰するものです。この度、赤松さんがオリンピックの代表選手として出場される栄誉を称え、表彰状と活動支援金を贈呈しました。

岐阜大学一同、赤松さんのパリオリンピックでのご活躍を心より応援しています。



記念写真

（左から、大藪副学長、赤松さん、林准教授、吉田学長）

本学教育学研究科を修了した赤松諒一さんが
パリオリンピックの日本代表選手に内定



懇談の様子



学長特別表彰贈呈の様子

【メディア掲載】

掲載日	新聞社名	内容
2024/7/10	読売	Paris2024 「勇気与える跳躍を」 走り高跳び 赤松選手 岐阜大で抱負 ～医学系研究科研究生 赤松諒一さん、吉田 和弘 学長、林陵平 准教授～
2024/7/10	岐阜	赤松選手「2メートル29超す」 パリ五輪男子走り高跳び 出場 母校の岐阜大で決意 ～医学系研究科研究生 赤松諒 一さん、吉田和弘 学長、林陵平 准教授～
2024/7/10	中日	PARIS2024 岐阜大研究生、走り高跳びで五輪へ 赤松選 手に学長特別表彰 日本人初メダルへ飛躍誓う ～医学系研 究科研究生 赤松諒一さん、吉田和弘 学長、林陵平 准教 授～

森 秀樹 第11代岐阜大学長・名誉教授が 『ボクの歩む道』を出版

【概要】

『ボクの歩む道』

ストレス社会に「読む薬」
腫瘍病理学を専門とし、がん発生のメカニズムや予防などの研究に長年取り組んできた筆者が、独自の視点で描く生き物たちのオムニバスファンタジーです。

【文・挿絵】 森 秀樹（第11代岐阜大学長・名誉教授）

《収録内容》
錦鯉、ホトトギス、カモシカ、雉トラ、イチイの木

出版社 : 岐阜新聞社
発行年月日 : 2024年7月11日
価 格 : 1,300円（税込）
版 型 等 : 四六版・80ページ（上製本）
ISBN : 978-4-87797-335-3



【メディア掲載】

掲載日	新聞社名	内容
2024/8/16	岐阜	散歩中に会った動物の生態を紹介 元岐阜大学長 森さんが短編集 ～元岐阜大学長 森秀樹さん～
2025/1/23	岐阜	ストレス社会に「読む薬」 ボクの歩む道 ～森秀樹名誉教授～

令和7年4月に大学院「社会システム経営学院」 (修士課程)を新たに設置

【概要】

令和7年4月1日(火)に岐阜大学大学院「社会システム経営学院」(修士課程)を新たに設置します。

詳しくは、「社会システム経営学院」公式webサイトをご覧ください。

なお、入試は令和6年(2024年)11月30日(土)に実施する予定です。

「ローカルビジネスイノベーションで未来を創造する」ことを目指した当大学院での修学にご関心をお持ちの方は、ぜひ入学をご検討ください。



【メディア掲載】

掲載日	新聞社名	内容
2024/8/27	岐阜	岐阜大、大学院を新設 来春「社会システム経営学院」
2024/8/28	中日	岐阜大に経営学ぶ大学院 来年4月設置 授業時間帯、社会人に配慮 ～社会システム経営学院～

パリオリンピックで5位入賞した赤松諒一さん (本学教育学研究科修了) が吉田学長を訪問

【概要】

パリ2024オリンピック陸上男子走高跳びで、88年ぶりに日本選手の最高成績に並ぶ5位入賞を果たした赤松諒一さん（本学大学院教育学研究科修了、現SEIBU PRINCE所属、本学医学系研究科研究生）と林陵平専任コーチ（本学教育学部保健体育講座 准教授）が吉田学長を訪問し、入賞の報告を行いました。

赤松さんは「オリンピックでは歓声を力に変えて、リラックスして競技に臨むことができました。自己ベストの更新も狙っていたので、自己ベストより1cm高い記録に挑むことになり、跳んでやろうという気持ちが沸いてきました。岐阜大学の皆さんにはたくさん応援していただき、感謝しています」と笑顔で話しました。

林准教授は「オリンピック期間中はコーチとして心身両面でのサポートに尽力しました。これまでの研究で得られた知見を超えるようなパフォーマンスを選手が出すことへの驚きもあり、今後の研究発展にも繋げることのできる、非常に貴重な体験ができました」と感想を述べました。

吉田学長は「国立大学出身で、大学の先生がコーチを務め、主に大学で練習されていたことが、このような素晴らしい結果になったことに非常に感動しました。赤松さんには岐阜大学のみんなが夢をもらい、誇りに思っています。これからも、次の世代に繋がる結果が残せるよう応援しています」と栄誉を称えました。

岐阜大学一同、今回の入賞を嬉しく思うとともに、今後もご活躍を応援しています！



5位入賞の賞状を持つての記念写真
(左から大藪副学長、赤松さん、吉田学長、林准教授)



入賞を称える懸垂幕を設置しました

パリオリンピックで5位入賞した赤松諒一さん
(本学教育学研究科修了) が吉田学長を訪問

【メディア掲載】

掲載日	新聞社名	内容
2024/8/8	岐阜	赤松決勝へ 男子走り高跳び 持ち前の修正力で突破 今季自己最高2メートル27に成功 ～医学系研究科研究生 赤松諒一さん～
2024/8/8	中日	陸上 赤松が決勝進出 男子走り高跳び ～医学系研究科研究生 赤松諒一さん～
2024/8/10	読売	男子走り高跳び 予選2メートル27で決勝へ 赤松「楽しんで跳ぶ」 88年ぶりの入賞目指す ～医学系研究科研究生 赤松諒一さん～
2024/8/12	岐阜	跳躍 ひたすら探求 走り高跳び5位 赤松初五輪で成果実践と反省 理想追う ～医学系研究科研究生 赤松諒一さん～
2024/8/12	岐阜	赤松ここぞで自己新 男子走り高跳び 日本勢88年ぶり入賞 2メートル31「今までで一番の跳躍」 ～医学系研究科研究生 赤松諒一さん～
2024/8/12	読売	赤松跳躍 頂見えた 走り高跳び88年ぶり入賞 ～医学系研究科研究生 赤松諒一さん～
2024/8/12	読売	赤松自己新 会心の跳躍 高校の顧問「誇らしい」 ～医学系研究科研究生 赤松諒一さん～
2024/8/13	岐阜	"清流魂！パリで燃えた 戸本「銅」／赤松5位／さくら」3大会ぶり勝利 ～医学系研究科研究生 赤松諒一さん～
2024/8/14	岐阜	選手団帰国、陸上入賞者ら熱戦振り返る 赤松「楽しい大会だった」 ～医学系研究科研究生 赤松諒一さん～
2024/8/30	読売	岐阜大で笑顔の入賞報告 走り幅跳び 赤松選手、コーチと ～医学系研究科研究生 赤松諒一さん、教育学部 林陵平 准教授、吉田和弘 学長～
2024/8/30	岐阜	赤松選手「次の五輪も」 走り幅跳び5位入賞 記録更新に自信 母校・岐阜大で活躍報告 ～医学系研究科研究生 赤松諒一さん、教育学部 林陵平 准教授、吉田和弘 学長～
2024/8/30	中日	5位入賞・赤松選手 岐阜大で喜び報告 パリ五輪走り高跳び ～医学系研究科研究生 赤松諒一さん、吉田和弘 学長～

第2回 岐阜大学ホームカミングデイ2024を開催

【概要】

令和6年11月2日（土）に第2回 岐阜大学ホームカミングデイ2024を開催しました。

ホームカミングデイは、岐阜大学すべてのステークホルダーを対象に、相互の交流・連携を深め、持続可能な相互関係の構築及び相互支援に資する取り組みとして実施したもので、昨年度に続き2回目の開催となります。今回は、より多くの卒業生にご参加いただき、より充実したホームカミングデイにするために、午前は大学全体、午後は各学部でイベントを行いました。

午前の部には、本学講堂およびOKB岐阜大学プラザの2会場合わせて、310名が来場しました。また、YouTube同時配信を130名以上が視聴しました。

最初に吉田学長から大学の動向について報告があり、その後、同窓会連合会会長表彰として、本学工学部の卒業生でホーユー株式会社 代表取締役 社長執行役員の佐々木義広氏を表彰しました。

続いて、佐々木氏による「ヘアカラーで世界中の人々をイキイキ・ワクワク！」と題した特別講演が行われました。講演では、ヘアカラーが心に与える影響や岐阜大学とホーユー株式会社の関係などのお話があり、参加者は身近な話題に高い関心を示していました。

その後、2014年にノーベル物理学賞を受賞した名古屋大学の天野浩教授による「社会を変えるワイドギャップ半導体」と題した特別学術講演が行われました。講演では、現在取り組まれている人材育成や研究内容、ノーベル賞発表の際のユニークなエピソードなど、多様な話題が取り上げられました。会場は時折笑いに包まれるなど、和やかな雰囲気の中で講演が行われました。

各分野で活躍されているお二方の講演に対して、参加者からは貴重なお話に感銘を受けたとの感想が多く寄せられました。

午後の部は、各学部が企画し、学術講演会、研究室見学、パネル展示、懇談会など、多彩な催しが行われました。あいにくの天候にもかかわらず、合計514名の方にご参加いただき、卒業生、在学生、教職員などが交流する場となりました。

岐阜大学校友会は、岐阜大学すべてのステークホルダーとの連携強化を目的に、引き続き活動を継続してまいります。



開会挨拶をする吉田学長



大学の動向を報告する吉田学長

第2回 岐阜大学ホームカミングデイ2024を開催



同窓会連合会会長表彰



同窓会連合会会長表彰



同窓会連合会会長表彰



特別講演をする佐々木義広氏



特別講演をする佐々木義広氏



特別学術講演をする天野浩教授

第2回 岐阜大学ホームカミングデイ2024を開催



特別学術講演をする天野浩教授



司会の大藪副学長



天野教授と吉田学長



懇談会集合写真

【メディア掲載】

掲載日	新聞社名	内容
2024/11/20	岐阜	岐阜大との研究「今を変える」 OBのホーユー社長が講演 ～ホームカミングデイ、ホーユー社長 佐々木義弘さん（工 学部卒業生）～

第3回岐阜大学フォト&アートコンテスト表彰式を開催

【概要】

令和6年12月18日（水）、第3回岐阜大学フォト&アートコンテスト表彰式を開催しました。このコンテストは、学生や教職員が大学での日常生活やキャンパスライフを通じて感じた「岐阜大学の魅力」を学内外に発信することを目的に開催しています。今回は約70点の素晴らしい作品が集まり、審査の結果、6作品が栄えある受賞を果たしました。

最優秀賞：地域科学部 ニックネーム 颯さん

優秀賞：自然科学技術研究科 壁谷高明さん、グローバル推進機構 松尾憲暁さん

佳作：総務部 井口周子さん、応用生物科学部 ニックネーム TKさん

広報担当副学長賞：教育学部 ニックネーム ちいまこさん

表彰式では、はじめに大藪副学長から「みなさまたくさんのご応募ありがとうございました。作品は大学広報などで活用して、岐阜大学にはすてきなところがたくさんあるという魅力を発信させていただきます」と挨拶があり、表彰者に感謝の気持ちを込めて表彰状と記念品を授与しました。また、受賞者を代表して、最優秀賞を受賞した颯さんは、「台風の日の方、水たまりに寝そべりながら撮りました。最優秀賞に選んでいただき本当にうれしいです」と喜びを語りました。

今回の応募作品は大学広報などで活用予定です。本学は今後も、このような取り組みを通じて、学内外に向けて岐阜大学の魅力を発信していきます。



喜びを語る颯さん



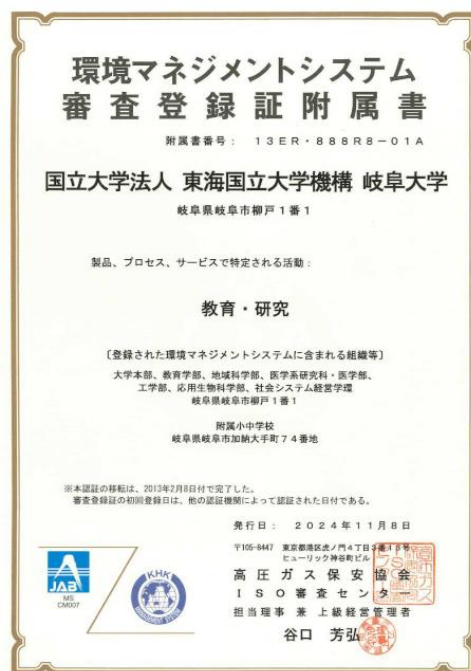
記念写真

ISO14001の認証登録を更新

【概要】

岐阜大学は、環境マネジメントシステム（EMS）の国際規格ISO14001の定期審査を令和6年10月2日・3日に受審し、EMSが有効かつ適切に運用、維持されていると評価いただき、令和6年11月8日付けで登録を更新しました。

今後も、全学で環境マネジメントシステムのさらなる継続的改善に取り組み「環境ユニバーシティ」として、環境パフォーマンスの向上や環境教育・研究の充実を推進していきます。



審査登録証と附属書

大藪副学長が第75回岐阜新聞大賞を受賞

【概要】

令和6年度「第75回岐阜新聞大賞」の学術部門において、本学の大藪千穂副学長が受賞しました。

岐阜新聞大賞は1950年に創設され、県内の学術、教育、文化、産業、社会事業の各分野で大きな功績を残した個人や団体などを毎年たたえるものです。

今年度は他に、農業部門で県農業協同組合中央会代表理事会長の櫻井宏さん、産業部門で鈴木刃物工業代表取締役会長の鈴木良春さんと一丸ファルコス代表取締役社長の安藤芳彦さん、教育文化部門で美濃加茂市民ミュージアム館長の可児光生さんが受賞しました。

5人には、岐阜新聞社の矢島薫社長からクリスタルトロフィーが贈られ、今回で、これまでの総受賞者は561人、4企業、24団体となりました。



【メディア掲載】

掲載日	新聞社名	内容
2024/12/27	岐阜	「第75回岐阜新聞大賞」決まる ～学術部門 大藪千穂副学長～
2024/1/31	岐阜	輝く功績① 第75回岐阜新聞大賞受賞者 消費者教育に長年尽力 ～【学術部門】 大藪千穂副学長～
2025/2/9	岐阜	地域貢献 思い新た 岐阜新聞大賞贈呈式 受賞の5人が喜び ～【学術部門】大藪千穂副学長、選考委員長・吉田和弘学長～
2025/2/9	岐阜	郷土発展に功績 5人に岐阜新聞大賞 ～【学術部門】大藪千穂副学長、選考委員長・吉田和弘学長～

岐阜大学発認定ベンチャー企業、ファイバークレーズ株式会社の 製品がParis Fashion Week Fall-Winter 2025に採用

【概要】

岐阜大学発認定ベンチャー企業であるファイバークレーズ株式会社（代表取締役社長：長曽我部 竣也さん、本学卒業生）が開発した革新的な繊維素材「Craze-tex（クレーズ・テックス）」が、世界的に注目を集めるファッションイベント「Paris Fashion Week Fall-Winter 2025」において採用されました。

ファイバークレーズ株式会社は、岐阜大学の研究技術を基に設立された企業であり、今回の採用は同社にとって初の製品化事例となります。Craze-texは、プラスチックの欠陥現象から着想を得た新素材で、ナノ・クレージング技術を用いて繊維に目に見えない無数の穴を空けることで、防虫、抗菌、消臭などの機能を付与することができます。

ファイバークレーズ株式会社の代表取締役社長、長曽我部 竣也さんは、「Paris Fashion Weekという世界最高峰のステージで、長年培われた大学研究から生まれた素材Craze-texが国際的なファッション業界において認知され、その革新性と大きな可能性が広く伝わる機会となりました。また、"プラスチックの『欠陥』として忌避されてきた現象を、むしろ可能性として捉え直す"という我々の技術思想が、既存の価値観を覆すdoubletの創造性で見事に重なりました」とコメントしています。

岐阜大学としても、本学の研究成果を基に開発された技術が実際の製品として世界の舞台で評価されたことを大変誇りに思います。今後も、産学連携を通じて、革新的な技術の開発と社会への貢献を推進していきます。



【メディア掲載】

掲載日	新聞社名	内容
2025/1/29	日刊工業	岐阜大からパリコレに ファイバークレーズ 高機能繊維を供給 ～岐阜大発ベンチャー「ファイバークレーズ」社長 長宗我部峻也社長～
2025/2/6	岐阜	パリの展示会で披露 ファイバークレーズが開発の繊維素材 ブランド「ダブレット」に採用 ～岐阜大発ベンチャー「ファイバークレーズ」社長 長宗我部峻也社長～

赤松諒一選手（本学教育学研究科修了）と スポンサー契約を締結

【概要】

岐阜大学は、パリ2024オリンピック陸上男子走高跳びで、5位に入賞した赤松諒一選手（本学大学院教育学研究科修了、現SEIBU PRINCE所属、本学医学系研究科研究生）とのスポンサー契約を締結しました。この契約により、赤松選手のさらなる活躍を支援してまいります。

赤松選手は、先日チェコで行われた国際大会の「スターズ in ネフヴィズディ 2025」に、岐阜大学のロゴが入ったユニフォームで挑み、2m25の記録で見事に優勝しました。3月10日には、林陵平専任コーチ（本学教育学部保健体育講座 准教授）と共に吉田学長を訪れ、大会の結果報告を行いました。

赤松選手は「2月に行われた国際大会では、岐阜大学に協力いただいたこともあり、良い結果を出すことができました。今後行われる大会でも目標を高く設定し、より良い結果を出すことができるよう頑張ります」と述べ、これに対し吉田学長は「競技以外の面でも、研究活動への尽力や、大学の教育活動への協力など様々な面で努力されている赤松選手は岐阜大学の誇りです、これからもみんなを引っ張ってってくれることを期待します」と話しました。

岐阜大学は、今後も赤松選手の活躍を応援していきます。



優勝メダルを掲げた赤松選手との記念写真
（右から吉田学長、林准教授、大藪副学長）



岐阜大学のロゴが入ったウェアで優勝した
赤松選手

絵画「檸檬の木」寄贈に伴う除幕式を開催

【概要】

令和7年3月25日（火）、岐阜大学図書館において、洋画家の上葛明広さんから寄贈された絵画「檸檬の木」の除幕式を開催しました。

上葛さんは飛騨市神岡町出身で、女子美術大学大学院教授などを務められ、令和5年度には紺綬褒章を受賞されています。今回地元の国立大学である岐阜大学に対して芸術を通じて社会貢献を行いたいという強い思いから、絵画「檸檬の木」を寄贈いただくことになりました。

除幕に先立ち、吉田学長から「学生を育む中心となる学びの場である図書館に、地域出身の画家である上葛先生の絵をいただくことができたのは、これから学ぶ学生の応援となり、また力になると信じています。」と挨拶がありました。

吉田学長の挨拶に続いては、上葛さんと吉田学長により除幕が行われ、参加者に「檸檬の木」が披露されました。

上葛さんからは「岐阜大学の図書館に寄贈することができてうれしく思っており、感謝しています。この絵から何かを感じてもらいたいというのが一番です。熱海湾の風景が気に入って描きましたが、具象的なものではなくいろいろなイメージをコラージュしているので、見る側が『これはなんだろう』と、それぞれの見方をしてもらえればいいと思います。」と挨拶がありました。

今後「檸檬の木」は図書館2階に展示されます。図書館を利用される際は是非ご覧ください、「檸檬の木」の表現や思いを感じ取ってください。



絵画「檸檬の木」

絵画「檸檬の木」寄贈に伴う除幕式を開催



挨拶をする吉田学長



除幕の様子



挨拶をする上葛さん



絵画の前で記念撮影（左から大藪図書館長、
吉田学長、上葛さん、リム副学長）

【メディア掲載】

掲載日	新聞社名	内容
2025/3/31	岐阜	上葛さん、岐阜大に絵画 飛騨市出身の画家「檸檬の木」寄贈 ～吉田和弘学長～